

# 育ちあひ

発行：東桃谷幼児の園

2015年 2月号  
No. 139

〒544-0033  
大阪市生野区勝山北  
3-4-33  
(06) 6731-0209



小学校の校庭でたこあげをしました。きりんぐみ（5歳児）は和紙を使ったダイヤ風を飛ばしました。うまく飛んだり、友達と絡まったり、風を受けて飛んだときは大喜びしていました！

## 「言葉で考える力」はどう育つのか

園長：林 綾子

いよいよ4月より「子ども子育て支援新制度」が実施されます。東桃谷幼児の園も新制度における「保育所」として出発しますが、引き続き子ども達の伸びようとする力を引き出す保育を進めていきたいと思っています。

幼児の園では日頃から絵本の読み聞かせを大切にしています。そして月に1回は絵本の読み聞かせのボランティアさんに来ていただいている、子ども達はこの日を楽しみにしています。先日その方から「素話」をしていただける方を紹介いただきました。早速4・5歳がそれぞれに「素話」を聞くことになりました。4歳児さんは絵本という視覚での情報がないので「お話だけ」と少しわかりにくそうでしたが、さすが5歳児さんは、お話の世界にぐんぐん引き込まれていました。「ギィとお棺のふたがひらきました・・・」という場面では、その情景をリアルに思い描いているのでしょう、こわそうな顔で友達の背に隠れています。お話が一件落着となると、ほっとした顔が前を向きました。

言葉だけでその情景がうかんでくる5歳児の成長は、これまで実際に体を使って経験したことが、ことばと共に蓄積されてきた証です。子ども達は遊び・生活という体験の中で、物の名前だけでなく「熱い」「重い」「重い」といった体験しないとわからない言葉も獲得していきます。こうした生きた言葉の獲得が、学力の土台にもなっていきます。スマホやゲーム機が子どもの世界にも浸透してきている昨今、乳幼児期のいきいきした生活やあそびを保障することの大切さをあらためて感じています。



## 「おきがえのじかんですよ〜」うさぎぐみ (2歳児)

午睡前にみんなでパジャマに着替えているうさぎぐみの子ども達。春ごろはボタンをとめるのもなかなか難しく、手伝ってもらっても「ジブンデ！」と時間をかけてやっていたのですが、手・指をたくさん使うようになり、今はとっても上手に着替えています。

最近はお友達のことが気になり着替えをしていない子がいると「おきがえのじかんですよ〜」と言ってみたり、ボタンが小さくてなかなか上手にとめられない子には「わたしがやったらか」と、自分の着替えもそっちのけでボタンをとめにいたり、とっても可愛い姿を見せてくれています。

ズボンも立ってはけるようになり「ミツテヤ」と言って、立ってはけることを沢山アピールしてくれています。



## 「今日のクッキング」



### 「水菜と鶏肉のバター醤油 Pasta」

#### ＜作り方＞

- ①水菜をざく切り、鶏肉を一口大に切る。
- ②パスタを茹でる。
- ③鶏肉に塩、胡椒をして炒め、火が通ったら水菜、バターを加えさっと火を通す。
- ④そこにパスタを加え絡める。醤油で味をととのえる。

\*水菜はビタミンCが豊富に含まれており、風邪の予防や疲労回復、肌荒れの改善などの働きがあります。鍋に入れてもおいしい水菜。いろいろな料理に活用して、寒い冬を元気に乗り切りましょう！



#### ・材料 (4人分)

スパゲッティ	350g
鶏モモ肉	300g
水菜	6束
バター	大さじ2
醤油	大さじ2
塩、胡椒	少々
油	適量



〜東桃谷幼児の園では、未就園児のお子さん、保護者の方を対象に子育て支援活動を行っています〜

- ★保育園解放★ 保育園のお庭や子育て支援棟「もこちゃん」で親子で自由にあそびます。
- ・開放日は毎週月～金曜日
  - (火曜日のみ、0・1歳児さん対象です)
  - ・10:00～12:30・13:00～15:30

#### ☆もこピヨ☆

月に一回、保育園のホールやお庭であそびます。  
(4月をのぞき基本第3木曜日)  
2月19日(木) リズムあそび